

No.利活用-2-1	環境・防災教育などへの緑地の活用
------------	------------------

技術の目的			
緑地を環境教育、防災教育などの場として活用する。			
導入する局面	創出	維持管理	利活用
適用空間	水域		陸域

技術の内容・事例

■導入事例

1. 環境教育に活用する事例



東京都公園協会による水辺の生き物観察会の様子（浜離宮恩賜庭園／中央区）



中央区立環境情報センターが開催した親子向け生きもの観察会の様子（築地川公園／中央区）

2. 防災教育に活用する事例

- ・ 防災関連施設（防災倉庫、マンホールトイレ、かまどベンチなど）が設置されている場合は、防災訓練や地域のイベントの機会に実際に使用してみることが大切になる。^{出典1}
- ・ 公開空地など民間のオープンスペースを活用し、エリアマネジメント団体による公益事業として防災訓練などが実施されている。^{出典2}



中央区が開催した防災訓練においてかまどベンチを使用している様子（十思公園／中央区）



エリアマネジメント団体が公開空地において、地区内にオフィスがある企業を対象に防災訓練を実施した事例

■出典・参考資料

- ・ 1 国土技術政策総合研究所「身近な公園防災使いこなし BOOK」（平成 29（2017）年 9 月）
<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn0984pdf/ks098413.pdf>
- ・ 2 国土交通省都市局・住宅局「民間空地等の多様な利活用に関する事例集」（令和 2（2020）年 3 月）
<https://www.mlit.go.jp/toshi/common/010000101.pdf>

基本指針との関連

居心地がよく歩きたくなる 水と緑にかこまれたまち		水と緑を楽しみ、 魅力とにぎわい にあふれたまち	水と緑が守り、育む 環境共生型のまち		緑が支える 防災・減災のまち
良好な 景観形成	暑熱対策	人の集う場・ 活動の場	都市の 水管理	都市の生物 多様性確保	防災・減災
		◎			○

注) ◎：各基本指針の主要な機能として期待される項目、○：各基本指針の副次的な機能として期待される項目

期待される効果

環境			防災			福祉・教育			地域振興		商業・観光振興					
ヒートアイランド減少の緩和	都市における生物多様性の確保	水質改善	災害（火災・水害など）の軽減	災害時の復旧活動・支援拠点	災害伝承・防災教育の場	健康増進・介護予防	緑の景観によるストレス軽減	子育て支援	環境教育・自然とのふれあい	コミュニティの醸成	地域の自然観・郷土愛の醸成	都市の魅力・競争力の向上	不動産価値の向上	観光・商業振興	労働生産性の向上	労働環境の改善
					●	●	●	●	●	●	●	●				